

八木節と例幣使街道

●例幣使街道は上州（群馬県）倉賀野宿から野州（栃木県）^{にれぎ} 榎木宿まで16宿を言う



八木節は八木宿を中心とした両毛地域で生まれ
例幣使街道を往来する様々な文化を吸収熟成し、成長しました。
幾多の人々によって育てられ、大正初期、馬方、堀込源太の
八木節レコード発売によって日本全国に熱狂的に広まりました。

独特のリズムテンポは現在でも特出した個性的な民謡です。

- 東は大杉囃子の盛んな茨城地域から鼓の音色のチャップコと
 - 西は遠く大阪、近江から中山道、例幣使街道により
 - 南はニンバ囃子の葛西囃子や鉦太鼓の神田囃子から
 - 北は三国峠を越えて^{ごぜ} 瞽女さんや出稼ぎの人々の越後から
- 東西南北の様々な影響を受け独特の八木節音頭になりました。



■足利市八木節会館(足利市八木節連合会) ●ホームページ yagibushikaikan.sakura.ne.jp/yagibushikaikan.html

〒326-0338 栃木県足利市福居町580-1 ☎電話0284-71-1214 ☎FAX.0284-71-1214 ✉メールyagibushi@03.watv.ne.jp

●毎週水曜日休館、土日とも開館(年末年始は休館) ●開館時間 午前10～午後3時まで ●大型観光バスも駐車できる駐車場あり ●入館、駐車どちらも無料です。

八木節のふるさと足利市

堀込源太の八木節レコード発売から100年



初代堀込源太（明治5年～昭和18年）

八木節は現在の栃木県足利市堀込町に住んでいた渡邊源太郎が創作したものです。

明治時代から大正初期まで例幣使街道（現在の群馬県倉賀野宿か栃木県楡木宿までを言う）の八木宿を中心に荷馬車を引き、主に生石灰を運ぶ馬方の仕事でした。

例幣使街道沿いには、八木節の元唄と言われている『^{かみかこそうしょうじ}上加子崇聖寺盆踊り唄』があり、しかも現在の八木節のお囃子のリズム、メロディーに良く似た神楽囃子が古くから数多く点在していました。街道を行き来しながら唄う源太郎の美声に街道沿いの人々は仕事の手を休め聞き惚れたと言うほどでした。

源太節と言われ評判になり、大正初期にレコードを発売する事になりました。

その時に生まれ故郷の堀込の地名をとり『堀込源太』、源太節は八木宿中心に流行っていたので『八木節』と命名されました。

レコードは当時としては驚異的な枚数を売り上げ、しかも、ラジオ放送に乗り、八木節は日本全国に広まり受け入れられました。現在は堀込源太六代目が活躍中です。

堀込源太誕生の地に『八木節会館』オープン



♪アア〜〜チョイト出ました 三角野郎が..... 四角四面の 八木節会館でお待ちしております。
お気軽にお越し下さい。「♪オオイサネ〜」

- 足利市八木節連合会（八木節振興センター内、足利市八木節会館）
- 〒326-0338 栃木県足利市福居町 580-1 ■ 電話 **0284-71-1214** ■ FAX.0284-71-1214
- メール yagibushi@03.watv.ne.jp
- 毎週水曜日休館、土日も開館（年末年始は休館） ■ 開館時間 午前10～午後3時まで
- 大型観光バスも駐車できる駐車場あり ■ 入館、駐車どちらも無料です。